

1. 事業内容

- ・放課後等デイサービス ・インフォーマルサービス

2. 利用者の状況

- ・前年度末で5名が卒業し、新1年生5名を受け入れた。家庭の事情等により、3名が年度途中で退会となったが、待機されていた児童4名を順次受け入れた他、緊急対応として1名受け入れた。
- ・利用者によっては利用頻度の増減はあるものの、平均利用者数は概ね前年度と同等かやや上回る水準で推移したが、目標値よりは下回った。

3. サービス提供の状況

【放課後等デイサービス】

- ・プログラム活動や個別の取り組みを通して様々な楽しい体験を提供し、その中で主体性や他者と関わる力を育めるよう支援を行った。
- ・家族支援として「ファミリー交流カフェタイム」を1月に実施し、家族間の交流を深めるとともにあゆみの活動についてより深く知って頂く機会とした。

【インフォーマルサービス】

- ・主に緊急時の対応を目的としているが、利用はなかった。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
契約人数		46	45	47	47	47	47	46	47	47	48	49	49	264
営業日数		23	22	23	24	20	22	24	20	22	21	20	23	
利用者 延べ人数	授業後	200	241	226	167	23	242	263	230	195	222	233	166	2408
	休業日	79	14	20	134	240	16	19	16	67	49	30	112	796
	合計	279	255	246	301	263	258	282	246	262	271	263	278	3204
1日平均利用者数		12.1	11.6	10.7	12.5	13.2	11.7	11.8	12.3	11.9	12.9	13.2	12.1	12.1

4. 事業の成果

- ・各曜日のプログラム内容の充実に努め、利用者数を安定して維持する事ができた。
- ・金曜日のリトミックと土曜日の「どどんこくらぶ」を固定して実施し、楽しみにしている児童が多く利用増に繋がった。また繰り返しの中でできるようになっている事も多い。

5. 課題

- ・常勤職員1名の退職に伴う人員体制の維持が必要。非常勤職員についてもサービス終了時間までの勤務や送迎を担える職員が限られている事に加え、2名が年度内で退職となった為、増員が必要。
- ・残業が多くなっている為、業務の効率化と適当な役割分担の再検討が必要。

6. 収支状況および予算執行の評価

- ・前年度実績を上回る目標を立て、安定した利用で前年度をやや上回る収入となったが、予算の収入額には及ばなかった。
- ・利用者数の増加に伴い非常勤職員を多く配置した事から、人件費が予算を上回った。

7. 今後の取り組み

- ・人材の確保と育成に努めると共に業務の効率化により事務負担を軽減し、各職員が余裕を持って支援を行えるようにしていく。